

千葉県中央区町内自治会連絡協議会

第 4 回 理 事 会

日時：令和8年1月14日（水）

午後4時00分～

場所：きぼーる15階ボランティア活動室

議題（１）令和８年度千葉市中央区町内自治会連絡協議会通常総会の日程について

1 過去の開催日時及び会場

令和７年度 ５月１０日（土）第２土曜日 午前１０時００分～

蘇我コミュニティセンター４F多目的ホール

令和６年度 ５月１１日（土）第２土曜日 午前１０時００分～

蘇我コミュニティセンター４F多目的ホール

令和５年度 ５月１３日（土）第２土曜日 午前１０時００分～

蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館ハーモニーホール

令和４年度 ５月１４日（土）第２土曜日 午前１０時００分～

蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館ハーモニーホール

2 令和８年度総会開催予定日時（案）

令和８年５月９日（土）第２土曜日 午前１０時００分～

3 令和８年度総会予定会場（案）

蘇我コミュニティセンター ４F 多目的ホール

定員 ３９０名

面積 ６１６㎡

１コマごとの料金 ４，０００円（当日と前日準備のため４コマ※使用予定）

※コマ区分 ９：００～１１：００、１１：００～１３：００、
１３：００～１５：００、１５：００～１７：００、
１７：００～１９：００、１９：００～２１：００

【参考】

- ・きぼーる１１階大会議室 定員１０８名
- ・きぼーる１５階ボランティア活動室１・２ 定員６０名
- ・蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館ハーモニーホール 定員２００名
- ・過去の総会出席人数 令和７年度 ８１名 令和６年度 ８２名
令和５年度 ６７名 令和４年度 ７５名

議題（２）令和８年度千葉市中央区町内自治会連絡協議会通常総会における
被表彰者の推薦について

1 推薦方法

- (1) 推薦にあたっては、「千葉市中央区町内自治会連絡協議会表彰内規」第1条
第2項に基づき、所定の様式でご提出ください。
- (2) 推薦者がいない場合も、その旨を書面で回答してください。

<参考>

「千葉市中央区町内自治会連絡協議会表彰内規」

第1条 区域内住民福祉の増進のため、町内自治会活動を積極的に推進し、その実績が顕著で、且つ次の各号の一に該当するものについて、会長がこれを表彰する。

- (2) 5年以上引き続いて町内自治会長の職にあって退任したもの。

2 提出期限

令和8年4月15日（水）

3 提出先

千葉市中央区町内自治会連絡協議会事務局（中央区役所地域づくり支援課内）

議題(3) 令和7年度決算見込みについて

収入支出決算見込書 (R8.1.14区連協第4回理事会時点)

【収入】

(単位:円)

科 目		当初予算額	収入済額	差引額	摘 要
項	目				
補助金	区連協補助金	1,446,000	1,446,000	0	区連協相当分: 840,230円 地区連協交付金: 605,770円 ※地域運営交付金を除く(第9、13、16地区)
負担金	負担金	274,882	268,632	△ 6,250	61,441世帯×2円=122,882円(地区連協負担金) 53人×2,750円=145,750円(活動研修会参加者負担金)
繰越金	前年度繰越金	680,755	680,755	0	
雑収入	雑収入	1,120	1,348	228	預金利子
合 計		2,402,757	2,396,735	△ 6,022	

【支出】

(単位:円)

科 目		当初予算額	予算流用額	予算現額 (A)	支出額		予算残額 (A) - (B)	摘 要 ※下線は補助対象外経費
項	目				(B)	補助対象経費		
交付金	地区連協交付金	605,770	0	605,770	605,770	605,770	0	地域運営交付金(第9、13、16地区)を除く
事務費	事務費	425,000	0	425,000	343,742	343,742	0	81,258 事務用品、町内自治会のしおり作成、郵送代
会議費	総会費	187,000	0	187,000	181,578	181,578	0	5,422 総会資料作成、郵送代
表彰費	表彰費	55,000	0	55,000	37,493	37,493	0	17,507 被表彰者記念品代(5名)
渉外費	渉外費	33,000	0	33,000	8,000	0	8,000	25,000 年賀名刺交換会会費(区連協会長)、弔慰金
事業費	活動研修費	502,000	0	502,000	458,752	313,002	145,750	43,248 視察研修費、傷害保険料、参加者昼食代
旅費	費用弁償	104,000	0	104,000	76,000	76,000	0	28,000 理事・監事の費用弁償
予備費	予備費	490,987	0	490,987	0	0	0	490,987
合 計		2,402,757	0	2,402,757	1,711,395	1,567,585	153,750	691,422

地区連協交付金の返還による今後の変更の可能性有

【区連協補助金の状況】

(区連協補助金当初予算額) (補助対象支出額)

$$1,446,000円 - 1,557,585円 = \Delta 111,585円$$

【令和8年度への繰越額】

(収入済額合計) (支出額合計) (残額=繰越予定額)

$$2,396,735円 - 1,711,335円 = 685,400円 \quad (\text{参考: 前年度繰越額 } 640,187円)$$

議題（４）千葉市中央区町内自治会連絡協議会役員の費用弁償等に関する内規の変更について

新旧対照表

（傍線の部分は改正部分）

改正後	現行
<p style="text-align: center;">千葉市中央区町内自治会連絡協議会 役員の費用弁償等に関する内規</p> <p>第1条（略）</p> <p>第2条 役員が会務のため次のいずれかに該当した場合には、<u>費用弁償として、交通費を支給する。ただし、WEB会議システム（電気通信回線を介して、即時性及び双方向性を備えた映像及び音声の通信を行うことができる会議システム）等を用いて出席した場合はその限りではない。</u></p> <p>（1）三役会・理事会・監事会等の役員会に出席した場合</p> <p>（2）市連協の会議、専門部会等に出席した場合</p> <p>（3）会務の運営上、会長が必要と認めた場合</p> <p>第3条（略）</p> <p>第4条（略）</p> <p>附則（略）</p> <p><u>附則</u></p> <p><u>この内規は、令和8年1月14日から施行する。</u></p>	<p style="text-align: center;">千葉市中央区町内自治会連絡協議会 役員の費用弁償等に関する内規</p> <p>第1条（略）</p> <p>第2条 役員が会務のため次のいずれかに該当した場合には、費用弁償とする。</p> <p>（1）三役会・理事会・監事会等の役員会に出席した場合</p> <p>（2）市連協の会議、専門部会等に出席した場合</p> <p>（3）会務の運営上、会長が必要と認めた場合</p> <p>第3条（略）</p> <p>第4条（略）</p> <p>附則（略）</p>

千葉市中央区町内自治会連絡協議会
役員費用弁償等に関する内規

(趣 旨)

第1条 この内規は千葉市中央区町内自治会連絡協議会役員（以下「役員」という。）の費用弁償について必要な事項を定めるものとする。

(費用弁償の要件)

第2条 役員が会務のため次のいずれかに該当した場合には、費用弁償として、交通費を支給する。ただし、WEB会議システム（電気通信回線を介して、即時性及び双方向性を備えた映像及び音声の通信を行うことができる会議システム）等を用いて出席した場合はその限りではない。

- (1) 三役会・理事会・監事会等の役員会に出席した場合
- (2) 市連協の会議、専門部会等に出席した場合
- (3) 会務の運営上、会長が必要と認めた場合

(費用弁償の額)

第3条 費用弁償の額は、1回の会議等出席につき、1,000円とする。

(費用弁償の特例)

第4条 前条の規定に関わらず、会長が必要と認める場合には、視察、研修等に要する交通費について、予算の範囲内で額を定めて支給することができる。

附 則

この内規は、平成4年5月24日から施行する。

附 則

この内規は、平成18年4月26日から施行する。

附 則

この内規は、平成27年6月1日から施行する。

附 則

この内規は、平成30年7月3日から施行する。

附 則

この内規は、令和8年1月14日から施行する。

報告（1）令和7年度千葉市中央区町内自治会連絡協議会活動研修会開催報告について

1 趣 旨

町内自治活動に関連する諸活動の状況、施設等を視察することにより、地域社会の発展と町内自治会の交流及び親睦を深めることを目的に、区町内自治会連絡協議会による活動研修会を実施する。

2 開 催 日

令和7年11月19日（水）

3 視 察 先

《Aコース・Bコース共通》

金沢資源選別センター

（神奈川県横浜市金沢区幸浦2-7-1 金沢工場内）

《Aコース》

J&T環境株式会社 横浜プラスチックリサイクル工場

（神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-5）

《Bコース》

横浜市民防災センター

（神奈川県横浜市神奈川区沢渡4-7）

4 参 加 者 数

49人（Aコース25名、Bコース24名）

5 視察概要

（1）金沢資源選別センター

横浜市では、2025年4月から「プラスチック資源」として、プラスチック製容器包装とプラスチック製品の回収が始まりました。金沢資源選別センターにおいて、横浜市役所職員からプラスチックごみの出し方について講義を受け、2027年12月から始まる千葉市でのプラスチックごみ回収に向け、参考にすることができました。

また、金沢資源選別センターで行っている缶・びん・ペットボトルの資源選別工程を見学することもできました。

皆さん、生活に身近な存在であるごみということもあり、説明を熱心に聞いていました。

（2）J&T環境株式会社 横浜プラスチックリサイクル工場

J&T環境株式会社横浜プラスチックリサイクル工場は、横浜市が委託するプラスチック資源の間処理業務を行っている工場です。一日に約230トンのごみを処理することができる工場です。

工場の職員からの説明を受けたのち、工場内を実際に見学することで、プラスチック資源の回収

について、より具体的に理解することができました。

(3) 横浜市民防災センター

横浜市民防災センターでは、地震の揺れや火事の火を消す、けむりから逃げるなどの、いろいろな体験ができ、今研修では、地震・火災体験ツアーに参加しました。

地震・火災体験ツアーで災害シアター、地震シミュレーター、火災シミュレーター、減災トレーニングルームを回り、センターのスタッフさんによる各説明を聞き、実際に体験することで、今後の町内自治会に活かすことができる知識と経験を得ることができました。

6 総括

今年度の活動研修会は、参加人数は49名と昨年とほぼ同人数の参加となりました。視察先の受け入れ人数の都合上、2班に分かれての研修会となりましたが、当日は晴天に恵まれ、参加者の体調不良やけがもなく、一日の行程を終えることが出来ました。

ごみや災害に関して改めて考えることができる機会であったとともに、他の自治会の方と交流できるいい機会となりました。

令和7年度千葉市中央区町内自治会連絡協議会 活動研修会アンケート結果

回答者数:46名(Aコース25名、Bコース21名)
参加者数:49名(Aコース25名、Bコース24名)
回収率:93.9%(Aコース100%、Bコース87.5%)

1 今回は何回目のご参加ですか。

ア 初めて	14人	30.4%
イ 2回目	12人	26.1%
ウ 3回目	2人	4.3%
エ 4回目以上	18人	39.1%

2 「横浜市のプラスチックごみ取組みに関する講義」についてお聞きます。

ア とても良かった	20人	43.5%
イ 良かった	23人	50.0%
ウ 普通	3人	6.5%
エ 悪かった	0人	0.0%

●具体的な意見、感想など

- ・もっと別分に注意をしようと思った。
- ・担当者が千葉市の現状を調べ、比較した説明、理解できた。
- ・横浜市のプラスチックごみの分別方法・処理方法が聞けたこと。
- ・驚くことがなかった。コスト的によくやれると感じたが、千葉市の参考にはならないと思った。
- ・親しみやすい話しでした。
- ・説明が分かりやすく、非常に良かった。
- ・選別方法は参考になった。
- ・資源ゴミへと収集から分別への細かい流れが明確に説明され、あらためて重要なことが認識できました。
- ・ゴミを資源化し、環境汚化を取り除く方針の熱意を感じた。同時に千葉市の取組み状況を教えて欲しい。
- ・無料で回収して元がとれるのか？千葉市での有料との違い。
- ・千葉市でも分別によるものが早く実現されることを願います。
- ・プラスチックごみの分別について理解できた。
- ・千葉市と横浜市の集収内容の違いが理解出来た。
- ・質問への受け答えをよく理解しておられた。
- ・手作業で分別する姿を見たら、少しでも家庭できちんと分別したいと思った。
- ・市民への周知の大切さがわかった。
- ・公共団体によって違いがあることが分かった。

- ・分別現場:想像以上の仕事量、資源とゴミの認識、周知・啓発の重要性を各町会毎に徹底が必要。
- ・プラスチックゴミの分別、参考になりました。
- ・市民へのPR活動の方法。
- ・プラスチックごみの分別方法を見て、大変良かったです。今後、千葉市中央区でもプラごみ分別が始まります。大変参考になりました。
- ・プラスチックの分別方法が勉強になりました。
- ・横浜市と千葉市の違いが分かり、双方のメリットを認識することができた。
- ・ビン・カン等の分別、透明のゴミ袋
- ・内容に興味を持ってわかりやすかった。環境の事を考えれば、燃やせばよいと言えない。仕方ないかもしれませんが、分別・リサイクル…なかなか難しいなと思いました。皆がきちっとごみ出しをしてくれれば良いのですが、今でさえもマナーが守られてないので。
- ・プラと可燃ごみの分別の必要性がわかった。
- ・プラごみがほとんど資源化している様ですばらしい。私達も2年後に取組たい。
- ・もう少し人の手をかけない方法がないものかと感じた。
- ・千葉市とゴミ捨てるのルールや処理の仕方が違っていたが、ごみ処理の大変さは同じだと思います。ルールを守るのはあたりまえで、ゴミを減らすように心掛けたい。
- ・ごみの問題、処分している方々の御苦労がよくわかりました。捨てる方や捨てる方法を考えねば…。
- ・プラの分別は最終的には人の手が必要だったので、私自身も家庭でしっかりと分別しようと思いました。
- ・千葉市の分別に向けて心構えができました。働いている方々の様子が見られ、意識も変わりました。
- ・自分の地域との違いがあり、おもしろかったです。
- ・分かりやすく説明いただいた。

3 「J&T環境株式会社 横浜プラスチックリサイクル工場」についてお聞きします。

ア とても良かった	5人	20.0%
イ 良かった	20人	80.0%
ウ 普通	0人	0.0%
エ 悪かった	0人	0.0%

●具体的な意見、感想など

- ・イヤホン設置されていて、説明が良く聞きとれた。
- ・手作業が意外に多い事に驚いた。
- ・リサイクルによって得られた原材料と石油を主体とした原材料のコストについて比較があれば。
- ・プラスチック処理方法の工程が見学できたこと。
- ・千葉で実施した時の参考になった。不適合物の割合7~8%はかなり高く、この対策を考慮しておく必要があると感じた。
- ・ビデオや説明が分かりやすくよかった。
- ・資源の大切を感じた。
- ・リサイクルの過程がよくわかり、参考になりました。
- ・全国で2番目の処理能力を有するとのこと、作業人員が少なく感じた。

- ・入って出るまでに7分というのがすごい！
- ・分別による作業の大変さに感謝いたします。
- ・工場がそれほど広くないのに、処理量が多いのにおどろいた。人で分別しなければならないことに技術的な進歩があったらいい。
- ・JFE さんが行っているのがおどろきました。再生する工程を目で実感できてよかった。
- ・具体的な流れがよくわかった。
- ・資源選別センターでの話をより具体的に知り得たと思う。
- ・プラゴミ処理の方法が理解できた。
- ・プラスチックはごみから資源へ徹底される為の周知・啓発が重要。菓子袋にプラマークがあるなんて知らなかった。

4 「横浜市民防災センター」についてお聞きします。

ア とても良かった	14人	66.7%
イ 良かった	4人	19.0%
ウ 普通	3人	14.3%
エ 悪かった	0人	0.0%

●具体的な意見、感想など

- ・地震体験を通じ、日常、備える行動が理解できた。
- ・地震・火災の各種体験。
- ・災害時の対策について説明を受け、大変参考になりました。今後の活動につなげて行きたいと思えます。
- ・地震体験は、なかなかできないので、良かったです。
- ・震度7の体験と実際に取るべき行動を学ぶことができた。
- ・体験すると思っていたより、実際はパニックになってしまうかも…と思いました。災害時どうするか、今の備えにプラスして、色々と備えをしておく必要があるなと感じました。
- ・地震体験シミュレーションは良かった。この体験を現体験で活かしたい。
- ・東京防災センターに比べ、実際の地震に近い体験ができたと思う。
- ・体験できたのが良かった。地震の怖さが再認識できた。
- ・地震のこわさは忘れがち。再度再考させられました。
- ・たくさんの体験が出来、とても勉強になりました。
- ・体験が楽しかった。今後の事も考えさせられた。
- ・初めての体験でした。少しずつでも体験することで、日頃から考えておくことが準備になると思いました。
- ・体験できたのが良かったです。
- ・2度目の訪問であったため、個人的には新鮮味がなかった。

5 昼食についてお聞きします。

ア とても良かった	8人	17.4%
イ 良かった	24人	52.2%
ウ 普通	14人	30.4%
エ 悪かった	0人	0.0%

●具体的な意見、感想など

- ・テーブルが狭かった。
- ・内容的にはますますだが、料理の出し方等をもう少し考えて。
- ・場所・メニュー:すべてよし。
- ・四川料理で口に合った。
- ・あわただしい時間の中でしたが、おいしく中華料理を頂くことが出来ました。
- ・中華なので取り分けがなければ尚良い。
- ・味は大変おいしかったが、量が少なかった。
- ・少し急いで食べ、もう少しゆっくりといただけたらよかった。
- ・価格を上げた方がよい。
- ・バラエティに富んでいた。1人では、なかなか食せない！
- ・種類も多く、おいしかった。おみやげを買う時間もちょうどよかった。
- ・おいしく頂きました。
- ・大変おいしかったです。他に、ラーメン、カラアゲが食べたかったです。
- ・とても美味しかったです！
- ・円卓で、かつ、量も丁度良かった。
- ・普通に美味しかったです。
- ・ゆっくりできた。
- ・食べるだけの昼食であった。もっと親睦を図れる昼食になると良い。
- ・おいしかったが、せっかくだだったので、もう一品くらいほしかった。

6 今回の活動研修会の全体についてお聞きします。

ア とても良かった	15人	32.6%
イ 良かった	27人	58.7%
ウ 普通	2人	4.3%
エ 悪かった	0人	0.0%
未回答	2人	4.3%

●具体的な意見、感想など

- ・分別が大変だと思う。
- ・個人では、なかなか見学出来ない工場を見る事が出来た。
- ・時間的に行程に余裕があったこと。タイムリーな工場見学であったこと。内容的にもよかった。
- ・廃き物の処理は自治体ごとによりかなり差があり、出来るだけ多くの自治体の実態を見る事が重要と思う。

- ・市と民間企業との関わりがすべてではないかと思った。市民の協力を得る事の大切さを認識。
- ・千葉市のプラスチックゴミが令和9年度から始まるのを控え、大変参考になった。
- ・コースの配分、見学の場所もうまく調整されて、余裕の中で研修ができ、担当者の配慮にお礼申し上げます。
- ・ほぼ時間通のスケジュールで良かった。
- ・はじめての研修会参加でしたが、他の地域の方との交流も大変よい機会だと思います。
- ・プラスチックのリサイクルについて理解を深めた。千葉市が実施する時、参考になる。
- ・分別方法が実感でき良かった。
- ・説明者がよく理解していた。コスト削減の為か、選別作業員がブラジル人とか！？技能習得等は考えられないが！！
- ・とても気になっていたプラリサイクルの具体的な話を聞いた。
- ・2027年12月実施のプラゴミ分別化に向けて勉強になった。
- ・今後の千葉市の運用期待します。
- ・時間的なスケジュール。
- ・色々な体験が出来たこと。
- ・今後共、防災関連の研修会をお願いします。
- ・昼食して自由時間→帰路でもよいかも？です。
- ・天候に恵まれ、特に渋滞もなく、スケジュール通りにいって良かった。
- ・刺激になった。色々考えさせられた。家族で話し合う話題になります。
- ・ものめずらしい体験が出来た。
- ・防災センターが良かった。
- ・普段見られない様などころが見れたり色々体験できたところ。
- ・他の地域の方と交流できたことと、防災センターの体験内容がとても良かったです。
- ・横浜市民防災センターでの体験が楽しかったです。

7 今後の活動研修会について

(1) 視察したい場所や内容がありましたら、教えてください。

- ・東日本製鉄所(JFE)の千葉工場の一部見学がしたいです。
- ・千葉市の廃き物の処理施設を下工程含めてしっかり見たい。
- ・教育施設や自然科学関係の施設を視察したいと思う。
- ・千葉市を中心に東京、埼玉、群馬、茨城等、千葉市の現状の課題解決につながる研修場所の選定に期待しています。
- ・ゴミをリサイクルし、製品化する工程に関する施設。
- ・自衛隊の基地内の見学、空港の整備場(飛行機)
- ・その時代にあった研修を希望いたします。帰着時間5:00ころとなっていましたので、参加しましたが、次の予定がありましたので、残念に思いました。
- ・国会議事堂
- ・国会議事堂、最高裁判所のコース
- ・NHK 技術研究所
- ・NHK 技研
- ・東京や千葉の歴史、防災、IT を使った自治会活動

- ・特になし
- ・身近な日用品・食品の製造工場、羽田・飛行機の整備工場
- ・防犯の立場から、横須賀軍港めぐりをお願いします。
- ・横須賀軍港巡りも良かったです。
- ・横須賀海上防災センター、横須賀あんしんかん、横須賀軍港めぐり
- ・プラスチック工場
- ・プラスチックリサイクル工場、可燃ごみ処理施設
- ・特になし
- ・Aコースを体験したかった。
- ・中々難しいでしょうが、防衛に関して出来ましたらありがたいです。
- ・今回行けなかったプラスチックリサイクル工場も視察してみたいです。
- ・食べ物工場など
- ・強風や豪雨体験の出来る施設があれば、視察したい。

(2)希望する昼食の内容に○をつけてください。(複数回答可)

ア 和食	21人	38.2%
イ 洋食	9人	16.4%
ウ 中華	10人	18.2%
エ その他	9人	16.4%
未回答	6人	10.9%

- その他
- ・なんでも OK
- ・どちらでも
- ・どれでもいい
- ・その現地のおすすめ
- ・特になし
- ・バイキング
- ・特になし
- ・何でも可です
- ・地の物

8 その他自由意見等

- ・いろいろ勉強になりました。
- ・研修での充足感は昼食しだいで成果につながります。お腹を満たす意味と料理を美味しくいただけるために中華がよいと思います。最後に帰着時間が17時とあり、この計画に参加しました。帰宅時間を17時になるよう次回は計画してください。
- ・横浜での処理・回収方法と千葉市での取組みは違いがあると思うので、その相違点が分かると良い。先のことなので、わかってからになる？

- ・2年後に千葉市も導入すると聞き、半分楽しみ、半分できるか不安です。
- ・見学場所が2ヶ所とも同じような工場なので、多種の場所の方が良いと思う。
- ・この度は大変お世話になりました。
- ・区長さんをはじめ、市の職員の方、お疲れ様でした。パーフェクトなスケジュールでしたね。またよろしくお願いいたします。
- ・今回は、身近なテーマであるごみ処理・千葉市が導入予定のプラごみの分別収集について役立つ研修でした。
- ・最終意見交換時、みんなまとめて回収、回収前に分別(個人毎)の議論必要！！
- ・今回の研修を町内会に働きかけ、防災研修・防災研修等につなげていきたい。
- ・事務局の皆様、調整お疲れさまでした！
- ・企画いただきありがとうございました。環境・防災について終日学ぶことができ良かったです。まずは、自分自身ですが、家族、そして、地域に周知して、今後につなげていきます。
- ・席に座って食べれる物なら良いかなと。(個人的には、ビュッフェが好きです。)
- ・体験型、またプラのリサイクル etc に興味があり初参加させていただきました。プラ工場ではなく、防災センターでしたが、考えさせられる事も多くありました。遠くない未来に起こるかもしれない地震や火災に対して、新たな知識が得られ、良かったです。
- ・千葉市のそういう施設を見学したい。
- ・千葉県か市で今日体験したような施設を整備してはいかがでしょうか。
- ・来春には花見をかねて、自治会を防災センターに来る事を計画しようと思う。
- ・有意義な研修会でした。ありがとうございました。機会があれば、また参加させていただきます。
- ・大変お世話になりました。